

授 業 計 画

No.1

授業科目	Access演習		担当教員	佐藤 智	クラス	情報システム科2年	
期別	後期	履修コマ数	2 コマ/週	授業形態	演習	単位数	2

授業概要	<p>この科目では、Accessデータベースを基にMOS Access 2016に合格することを目指す。過去問から出題傾向を分析し、出題される可能性が高いと思われる問題からなる模擬問題を用意し、様々な問題に挑戦することで実力を養い、合格レベルまでのスキルを習得させる。</p>						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	80 %	課題	10 %	他	10 %
教科書	MOS Access 2016			副教材および参考文献	なし		

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	MOS Access2016の概要	学習の進め方、出題範囲、機器の設定
第2回	データベースの作成と管理①	1作成と変更 2削除 3インポート
第3回	データベースの作成と管理②	1リレーションシップとキー 2参照整合性
第4回	データベースの作成と管理③	1ナビゲーション 2オブジェクトビュー
第5回	データベースの作成と管理④	1データベースの圧縮、修復 2バックアップからの復元
第6回	データベースの作成と管理⑤	1データを印刷 2エクスポート 3テンプレート保存
第7回	テーブルの作成①	1テーブルの作成 2データのインポート 3リンクテーブル
第8回	テーブルの作成②	1フィールドの追加 2データ型の変更 3既定値の設定
第9回	テーブルの作成③	1フィールドの非表示 2集計行の追加 3テーブルの編集
第10回	テーブルの作成④	1レコードの追加・更新・削除 2データの検索 3並び替え
第11回	クエリの作成①	1クエリの作成 2アクションクエリ 3クロス集計
第12回	クエリの作成②	1クエリの変更 2フィールドの追加・削除 3書式設定
第13回	クエリの作成③	1算術演算子 2集計フィールド 3グループ化
第14回	フォームの作成①	1フォームの作成 2テンプレートからの作成
第15回	フォームの作成②	1コントロールの移動・削除・追加 2プロパティの設定
第16回	フォームの作成③	1タブオーダーの設定 2ヘッダー・フッターの設定

	講 義 計 画	実 施 細 目
第17回	フォームの作成④	1画像の設定 2背景の設定 3印刷設定
第18回	レポートの作成①	1レポートの作成 2デザインビュー 3ウィザード
第19回	レポートの作成②	1フィールドのグループ化 2コントロールの追加
第20回	レポートの作成③	1集計フィールド 2ヘッダー・フッター
第21回	レポートの作成④	1書式設定 2配置の調整 3レポートの変更
第22回	第1回 模擬試験	1模擬試験の実施 2 模擬試験の解説
第23回	第2回 模擬試験	1模擬試験の実施 2 模擬試験の解説
第24回	第3回 模擬試験	1模擬試験の実施 2 模擬試験の解説
第25回	第4回 模擬試験	1模擬試験の実施 2 模擬試験の解説
第26回	第5回 模擬試験	1模擬試験の実施 2 模擬試験の解説
第27回	第6回 模擬試験	1模擬試験の実施 2 模擬試験の解説
第28回	第7回 模擬試験	1模擬試験の実施 2 模擬試験の解説
第29回	第8回 模擬試験	1模擬試験の実施 2 模擬試験の解説
第30回	第9回 模擬試験	1模擬試験の実施 2 模擬試験の解説
第31回	第10回 模擬試験	1模擬試験の実施 2 模擬試験の解説
第32回	MOS Access試験の受験	本番試験の実施

授 業 計 画

No.1

授業科目	C言語検定		担当教員	竹野谷 義彰	クラス	情報システム科2年	
期別	前期	履修コマ数	1 コマ/週	授業形態	講義	単位数	2

授業概要	<p>・ この科目は、情報処理技術試験およびサーティファイC言語の共通学習分野として位置付け、</p> <p style="margin-left: 20px;">① C言語の歴史と特徴、 ② 環境とコンパイル、 ③ フォーマットとエラーメッセージ、 ④ 変数と演算子、 ⑤ 配列と文字列、 ⑥ 制御分(ループ文、IF文、スイッチ文、) について、演習前の座学として理解し、基本的プログラミングが可能となる様、学習する。</p>						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	80 %	課題	0 %	他	20 %
教科書	・「入門 C言語」： 実教出版			副教材および参考文献		・確認テスト / 過去問題	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	第1章 Cプログラミング概要	・科目ガイダンス、 1. 1～2 歴史と特徴
第2回	第2章 データ型	2. 1 データの型の種類と宣言
第3回	同 : 演算子	2. 3 演算子の種類と内容、インクリメント/デクリメント
第4回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第20回
第5回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第29回
第6回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第26回
第7回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第29回
第8回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第32回
第9回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第35回
第10回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第38回
第11回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第41回
第12回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第44回
第13回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第48回
第14回	・模擬試験	・サーティファイ3級: 第52回
第15回	期末試験	本試験の実施
第16回	期末試験: 振返り	期末試験実施後の解答/解説

授 業 計 画

No.1

授業科目	卒業制作		担当教員	竹野谷/沼田/渡部/石濱	クラス	情報システム科2年	
期別	後期	履修コマ数	4 コマ/週	授業形態	演習	単位数	4

授業概要	<p>この科目は、2年間情報システム科で学んだ知識と技術を活かし、更に新しいことにチャレンジし、学生生活の集大成といえるようなシステムやプログラムを制作する。</p> <p>また、社会人になるにあたり、自分の伝えたい内容を、適切な手段(パワーポイント資料・話し方・態度・言葉遣い他)を用いて、相手に伝えられるようになる。</p>						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	0 %	課題	80 %	他	20 %
教科書	なし	副教材および参考文献		ドキュメント見本(企画書・画面設計書・画面遷移図・内部設計書・概要書他)			

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	卒業制作ガイダンス	アプリケーション開発の流れ、スケジュール、ドキュメント
第2回	基本計画(1)	企画書の作成
第3回	基本計画(2)	企画書の作成
第4回	基本計画(3)	企画書の作成
第5回	基本計画(4)	企画書の作成
第6回	基本計画(5)	企画書の作成
第7回	基本計画(6)	企画書の作成
第8回	基本計画(7)	企画書の修正と再提出
第9回	基本計画(8)	企画書の修正と再提出
第10回	基本計画(9)	スケジュールの作成
第11回	基本計画(10)	スケジュールの作成
第12回	外部設計(1)	画面設計書・画面遷移図の作成
第13回	外部設計(2)	画面設計書・画面遷移図の作成
第14回	外部設計(3)	画面設計書・画面遷移図の作成
第15回	外部設計(2)	画面設計書・画面遷移図の作成
第16回	外部設計(3)	画面設計書・画面遷移図の作成

	講 義 計 画	実 施 細 目
第17回	外部設計(4)	画面設計書・画面遷移図の作成
第18回	内部設計(1)	内部設計書(機能分割・フローチャート・DB設計他)作成
第19回	内部設計(2)	内部設計書(機能分割・フローチャート・DB設計他)作成
第20回	内部設計(3)	内部設計書(機能分割・フローチャート・DB設計他)作成
第21回	内部設計(4)	内部設計書(機能分割・フローチャート・DB設計他)作成
第22回	内部設計(5)	内部設計書(機能分割・フローチャート・DB設計他)作成
第23回	内部設計(6)	内部設計書(機能分割・フローチャート・DB設計他)作成
第24回	内部設計(7)	内部設計書(機能分割・フローチャート・DB設計他)作成
第25回	中間発表準備(1-1)	中間発表に向けて資料(パワーポイント)作成
第26回	中間発表準備(1-2)	中間発表に向けて資料(パワーポイント)作成
第27回	中間発表準備(1-3)	中間発表に向けて練習・リハーサル
第28回	中間発表準備(1-4)	中間発表に向けて練習・リハーサル
第29回	中間発表準備(1-5)	中間発表に向けて練習・リハーサル
第30回	中間発表準備(1-6)	中間発表に向けて練習・リハーサル
第31回	プログラム作成(1-1)	プロトタイプ プログラム作成
第32回	プログラム作成(1-2)	プロトタイプ プログラム作成
第33回	プログラム作成(1-3)	プロトタイプ プログラム作成
第34回	プログラム作成(1-4)	プロトタイプ プログラム作成
第35回	プログラム作成(1-5)	プロトタイプ プログラム作成
第36回	プログラム作成(1-6)	プロトタイプ プログラム作成
第37回	プログラム作成(1-7)	プロトタイプ プログラム作成
第38回	プログラム作成(1-8)	プロトタイプ プログラム作成
第39回	プログラム作成(2-1)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第40回	プログラム作成(2-2)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第41回	プログラム作成(2-3)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第42回	プログラム作成(2-4)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第43回	プログラム作成(2-5)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第44回	プログラム作成(2-6)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第45回	プログラム作成(2-7)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第46回	プログラム作成(2-8)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第47回	プログラム作成(2-9)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第48回	プログラム作成(2-10)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作

	講 義 計 画	実 施 細 目
第49回	プログラム作成(2-11)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第50回	プログラム作成(2-12)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第51回	プログラム作成(2-13)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第52回	プログラム作成(2-14)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第53回	プログラム作成(2-15)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第54回	プログラム作成(2-16)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第55回	プログラム作成(2-17)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第56回	プログラム作成(2-18)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第57回	プログラム作成(2-19)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第58回	プログラム作成(2-20)	企画書・外部設計書・内部設計書に基づき制作
第59回	本発表準備(1-1)	本発表に向けて発表練習
第60回	本発表準備(1-2)	本発表に向けて発表練習
第61回	本発表準備(1-3)	本発表に向けて発表練習
第62回	本発表準備(1-4)	本発表に向けて発表練習
第63回	本発表	本発表 前半グループ
第64回	本発表	本発表 後半グループ

授 業 計 画

No.1

授業科目	PHP演習		担当教員	石濱 友裕	クラス	情報システム科 2年	
期別	後期	履修コマ数	2 コマ/週	授業形態	演習	単位数	2

授業概要	<p>・本科目は、前期で学習したPHPの基礎をベースに、HTML/CSS、JavaScriptなどの知識も組み合わせて、動的なWebアプリケーションを作成できるようになることを目的とする</p> <p>・初めは前期の内容の復習として、基本文法に関する講義を行い、後半はチームで演習課題を設定し、実際の開発手順に従ってWebアプリケーションを開発する</p>						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	0 %	課題	80 %	他	20 %
教科書	・PHP入門			副教材および参考文献		・講義スライド	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	ガイダンス	授業概要説明/環境構築
第2回	復習① PHPの文法	PHPの基本文法/変数と型/制御構造/配列
第3回	復習② PHPの文法演習	第2回の内容についての演習問題
第4回	復習③ PHPによるDBアクセス	PHPを使ったDBアクセス(SELECT/INSERT/UPDATE/DELETE)
第5回	復習④ PHPによるDBアクセス演習	第4回の内容についての演習問題
第6回	復習⑤ PHPによる動的ページ作成	PHPによるサーバサイドプログラムの作成
第7回	復習⑤ PHPによる動的ページ作成演習	第6回の内容についての演習問題
第8回	予約システム構築 演習1	前期の続き 予約情報の一覧表示
第9回	予約システム構築 演習2	予約削除機能の実装
第10回	予約システム構築 演習3	ログイン機能の実装
第11回	演習課題説明	演習課題内容の説明/チーム決め実施
第12回	演習① Webアプリケーション設計	チーム内で製作するWebアプリケーションを決める
第13回	演習② Webアプリケーション設計	製作するWebアプリケーションの画面イメージを作成する
第14回	演習③ Webアプリケーション設計	前回の続き/作成する対象についての教員レビュー
第15回	演習④ DB設計	Webアプリケーションに必要なテーブルを検討する
第16回	演習⑤演習課題まとめ	提出課題の講評/HTML・CSSに関する最新事情に関する講義

	講義計画	実施細目
第17回	演習⑥ DB構築	DB・テーブル・データを登録するSQL文の作成
第18回	演習⑦ DB構築	SQL文の教員レビュー、SQL文実行結果の確認
第19回	演習⑧ HTML/CSS構築	画面設計の内容に従って、Webページを製作する
第20回	演習⑨ HTML/CSS構築	前回の続き
第21回	演習⑩ HTML/CSS構築	前回の続き/構築したWebページについての教員レビュー
第22回	演習⑪ PHPの実装	演習⑧のHTMLの一部をPHPに置き換え
第23回	演習⑫ PHPの実装	前回の続き/中間結果の教員レビュー
第24回	演習⑬ PHPの実装	前回の続き
第25回	演習⑭ PHPの実装	前回の続き/最終結果レビュー
第26回	演習 動作確認/テスト/修正	Webアプリケーションの動作確認・テスト実施
第27回	演習 動作確認/テスト/修正	Webアプリケーションの動作不具合の修正
第28回	課題発表準備①	Webアプリケーション完成/発表スライド作成
第29回	課題発表準備②	発表環境構築/発表スライド作成
第30回	演習課題発表	1チーム10分以内で作成したWebアプリケーションの説明
第31回	演習課題講評	演習課題についての講評
第32回	PHPの最新動向	PHPおよびWebアプリケーション関連の最新技術を紹介

授 業 計 画

No.1

授業科目	JavaScript演習A		担当教員	石濱 友裕	クラス	情報システム科 2年	
期別	後期	履修コマ数	1 コマ/週	授業形態	演習	単位数	1

授業概要	<p>・本科目は、JavaScriptを習得することで、前期に学習したHTML/CSSの知識と合わせて、本格的なホームページを作成できるようになることを目的とする</p> <p>・初めにJavaScriptの基本的な文法やHTML/CSSとの連携方法、代表的なライブラリであるjQueryの使い方を学んだのち、残りの数回を使って、JavaScriptを使ったホームページを作成する演習を実施する。</p>						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	0 %	課題	80 %	他	20 %
教科書	・新しいJavaScriptの教科書			副教材および参考文献		・講義スライド	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	ガイダンス	授業概要説明/環境構築/JavaScriptの起動方法
第2回	変数とデータ型・条件分岐	変数とは/JavaScriptのデータ型/if文/if-else文/switch文
第3回	繰り返し	while文/do-while文/for文/break文・continue文
第4回	配列	配列/連想配列/基本的な配列操作
第5回	基本文法まとめ	第2回～第4回までの講義内容のまとめ/演習
第6回	関数	関数の基礎知識/関数の使い方
第7回	組み込みオブジェクト	Dateオブジェクト/Stringオブジェクト/Numberオブジェクト
第8回	DOMの操作	DOM構造について/DOMの操作方法
第9回	jQuery	jQueryとは/jQueryの使い方
第10回	jQueryによるDOM操作演習	第9回の内容のまとめ/演習
第11回	演習課題①	演習内容の説明/ホームページの内容検討
第12回	演習課題②	ホームページ作成/JavaScriptの実装内容検討
第13回	演習課題③	JavaScriptの実装/動作確認
第14回	演習課題④	JavaScriptの実装続き/仕上げ
第15回	演習課題発表	演習課題発表
第16回	期末テスト振り返り	期末テストの返却/問題の解説

授 業 計 画

No.1

授業科目	Python演習		担当教員	渡部元樹	クラス	情報システム科2年	
期別	後期	履修コマ数	2 コマ/週	授業形態	演習	単位数	2

授業概要	AI分野をはじめとし、これまで以上に注目度が高まっているプログラミング言語「Python」を学習する。コーディングする時間を多く取り、アウトプットの数をこなして技術力を高めていく。						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	60 %	課題	30 %	他	10 %
教科書	オリジナル教材			副教材および参考文献	オリジナル教材		

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	科目ガイダンス、環境構築	科目ガイダンスと開発環境の構築を行う。
第2回	変数の取り扱い	Pythonにおける変数の取り扱いについて学習する。
第3回	データ型について	データ型について学習する。1年時に学習したjavaとの違いを重点的に扱う
第4回	条件分岐・反復構造	条件分岐処理、反復構造の書き方について学習する。
第5回	特殊な反復構造	iterator、dictionaryの扱いについて学習する。
第6回	中間試験	プログラムを作成する上で必須となる書き方について試験
第7回	文字分析①	テキスト分析APIの利用方法について学習する。
第8回	文字分析②	テキスト分析のAPIを利用し簡易アプリを作成する。
第9回	文字分析③	テキスト分析のAPIを利用し簡易アプリを作成する。
第10回	文字分析④	テキスト分析のAPIを利用し簡易アプリを作成する。
第11回	画像認識①	画像認識APIの利用方法について学習する。
第12回	画像認識②	画像認識APIを利用し簡易アプリを作成する。
第13回	画像認識③	画像認識APIを利用し簡易アプリを作成する。
第14回	画像認識④	画像認識APIを利用し簡易アプリを作成する。
第15回	画像認識⑤	画像認識APIを利用し簡易アプリを作成する。
第16回	これまでの振り返り	これまでの振り返りを行う

	講 義 計 画	実 施 細 目
第17回	中間試験	これまでに学習した内容を試験する。
第18回	中間試験振り返り	解説等実施
第19回	音声認識①	音声認識APIの利用方法について学習する。
第20回	音声認識②	音声認識APIを利用し簡易アプリを作成する。
第21回	音声認識③	音声認識APIを利用し簡易アプリを作成する。
第22回	音声認識④	音声認識APIを利用し簡易アプリを作成する。
第23回	機械学習①	機械学習とは何かを学習する。
第24回	機械学習②	機械学習をするために必要なビッグデータを用意する。
第25回	機械学習③	機械学習のアルゴリズムを考える
第26回	機械学習④	自身のAIに名付けし、作成を開始する。
第27回	機械学習⑤	第26回に引き続き開発を行う
第28回	機械学習⑥	第27回に引き続き開発を行う
第29回	機械学習⑦	成果発表会とレビュー
第30回	機械学習⑧	成果発表会とレビュー
第31回	期末試験	期末試験実施
第32回	期末試験の振り返り	期末試験の振り返りを行う

授 業 計 画

No.1

授業科目	J <small>AVA</small> フレームワーク	担当教員	渡部元樹	クラス	情報システム科_2年		
期別	後期	履修コマ数	1 コマ/週	授業形態	演習	単位数	1

授業概要	JavaのフレームワークであるSpringFrameworkを主に扱う。 フレームワークの考え方や、使い方について知識を深める事、技術力を高める事を目的とし、 講義でのインプット、演習でのアウトプットを繰り返し行う。						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。 ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	60 %	課題	30 %	他	10 %
教科書	オリジナル教材			副教材および参考文献		オリジナル教材	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	科目ガイダンス、環境構築	科目ガイダンスと開発環境の構築を行う。
第2回	前期の内容振り返り	前期の内容を振り返る
第3回	制作実習①	簡易ショッピングサイトの作成（設計）
第4回	制作実習②	簡易ショッピングサイトの作成（開発）
第5回	制作実習③	簡易ショッピングサイトの作成（開発）
第6回	制作実習④	簡易ショッピングサイトの作成（レビュー）
第7回	チーム制作実習①	本格的なショッピングサイトの作成(設計・役割決め)
第8回	チーム制作実習②	本格的なショッピングサイトの作成(開発)
第9回	チーム制作実習③	本格的なショッピングサイトの作成(開発)
第10回	チーム制作実習④	本格的なショッピングサイトの作成(開発)
第11回	チーム制作実習⑤	本格的なショッピングサイトの作成(テスト)
第12回	チーム制作実習⑥	本格的なショッピングサイトの作成(発表・レビュー)
第13回	チーム制作実習⑦	本格的なショッピングサイトの作成(発表・レビュー)
第14回	後期学習内容振り返り	制作実習で要点となったポイントの振り返り
第15回	期末試験	期末試験を実施
第16回	期末試験振り返り	期末試験の解説

授 業 計 画

No.1

授業科目	JavaScript演習B		担当教員	石濱 友裕	クラス	情報システム科 2年	
期別	後期	履修コマ数	1 コマ/週	授業形態	演習	単位数	1

授業概要	<p>・本科目は、JavaScriptを習得することで、前期に学習したHTML/CSSの知識と合わせて、本格的なホームページを作成できるようになることを目的とする</p> <p>・初めにJavaScriptの基本的な文法やHTML/CSSとの連携方法、代表的なライブラリであるjQueryの使い方を学んだのち、残りの数回を使って、JavaScriptを使ったWebアプリケーションを作成する演習を実施する。</p>						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	0 %	課題	80 %	他	20 %
教科書	・新しいJavaScriptの教科書			副教材および参考文献		・講義スライド	

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	ガイダンス	授業概要説明/環境構築/JavaScriptの起動方法
第2回	変数とデータ型・条件分岐	変数とは/JavaScriptのデータ型/if文/if-else文/switch文
第3回	繰り返し	while文/do-while文/for文/break文・continue文
第4回	配列	配列/連想配列/基本的な配列操作
第5回	基本文法まとめ	第2回～第4回までの講義内容のまとめ/演習
第6回	関数	関数の基礎知識/関数の使い方
第7回	組み込みオブジェクト	Dateオブジェクト/Stringオブジェクト/Numberオブジェクト
第8回	DOMの操作	DOM構造について/DOMの操作方法
第9回	jQuery	jQueryとは/jQueryの使い方
第10回	jQueryによるDOM操作演習	第9回の内容のまとめ/演習
第11回	演習課題①	演習内容の説明/PHPの実装
第12回	演習課題②	PHP実装続き/JavaScriptの実装内容検討
第13回	演習課題③	JavaScriptの実装/動作確認
第14回	演習課題④	JavaScriptの実装続き/仕上げ
第15回	演習課題発表	演習課題発表
第16回	期末テスト振り返り	期末テストの返却/問題の解説

授 業 計 画

No.1

授業科目	UI演習		担当教員	日比野 越百	クラス	情報システム科2年	
期別	後期	履修コマ数	1 コマ/週	授業形態	演習	単位数	1

授業概要	システムを制作する上で欠かせないユーザインターフェース。UIを構築する上で必要となるアクセシビリティとユーザビリティを知り、どのようなUIが利用者にとって分かり易く、使い易いものなのかを紐解いてゆく。本科目ではHTMLとCSSを用いて実際に組む事で、UIの良し悪しを判断出来る様になる。ECサイトを想定したUIを課題として取り組んでいく。						
評価方法	成績評価	下記の評価割合に基づいて「A」「B」「C」「D」の4段階評価を行う。ただし、「D」は不合格とする。					
	評価割合	試験	0 %	課題	90 %	他	10 %
教科書	なし	副教材および参考文献		オリジナルPPT			

	講 義 計 画	実 施 細 目
第1回	オリエンテーション	自己紹介、授業内容の確認。
第2回	ユーザインターフェース	ユーザインターフェースとはどういったものかを知る。
第3回	サイトの分析1	実在するサイトの良し悪しをチームでディスカッションする。
第4回	サイトの分析2	ディスカッションした内容をまとめる。
第5回	サイトの分析3	まとめた内容を発表する。
第6回	アクセシビリティとユーザビリティ	アクセスのし易さとユーザにとっての使い易さを知る。
第7回	◆課題: サイトレビュー	実在するサイトをより良くするにはどうするかを考える。
第8回	└ 課題制作時間	改善点をまとめる。
第9回	フォームとは	WebサイトにおけるUIを学ぶ。
第10回	フォーム部品1	UIの中に含まれる入力欄や送信ボタンなどの部品を知る。
第11回	フォーム部品2	UIの中に含まれるセレクトボックスなどの部品を知る。
第12回	◆課題: ECサイト	ECサイトを想定したページを作成する。
第13回	└ 課題制作時間	商品選択のページを作成。
第14回	└ 課題制作時間	ユーザ情報のページを作成。
第15回	└ 課題制作時間	サンクスページの作成。
第16回	└ 講評、バッファ	完成した作品のフィードバックを行う。